

昭和54年度

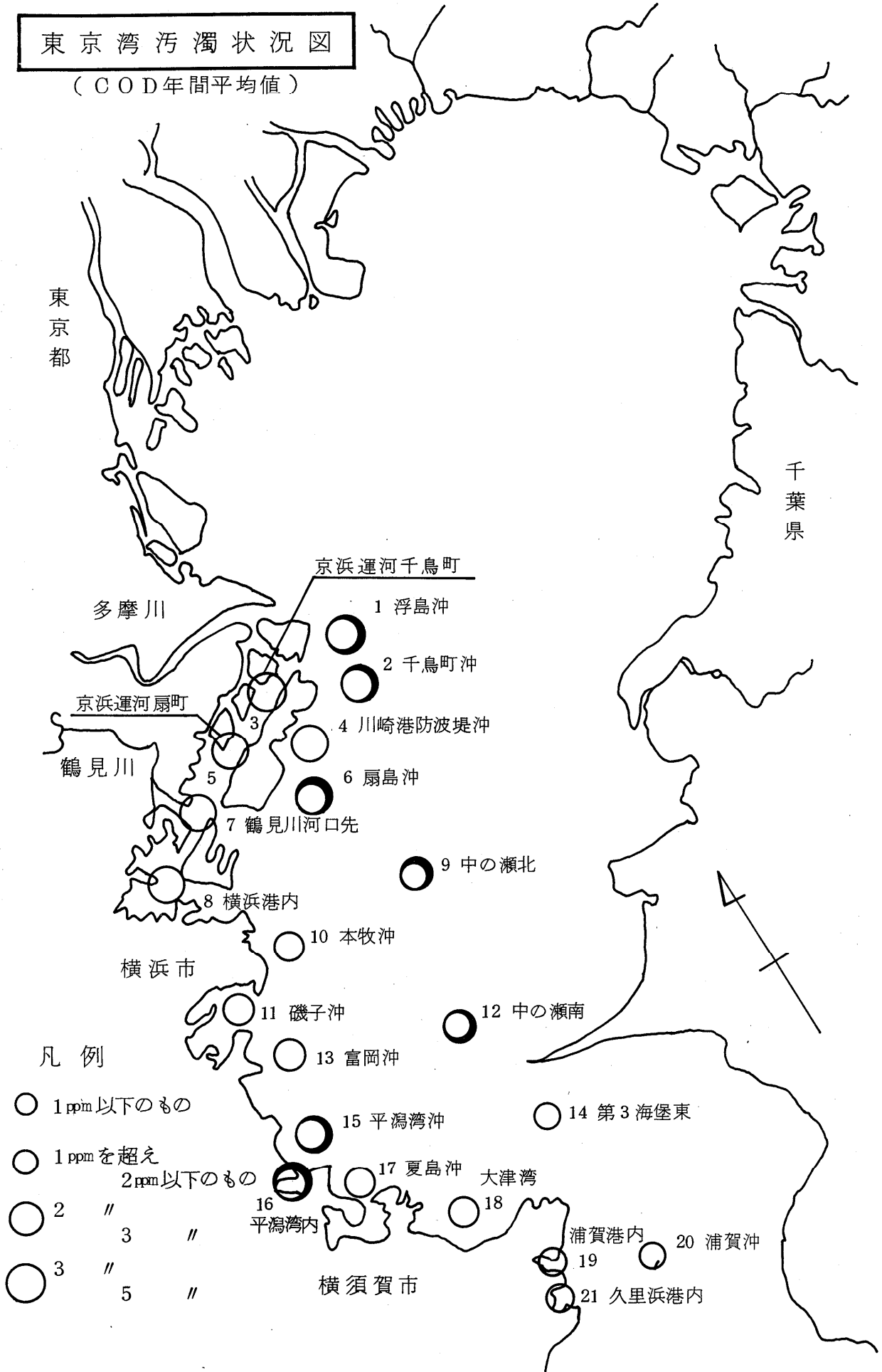
公共用水域水質測定結果

神奈川県・横浜市・川崎市

横須賀市・藤沢市・相模原市

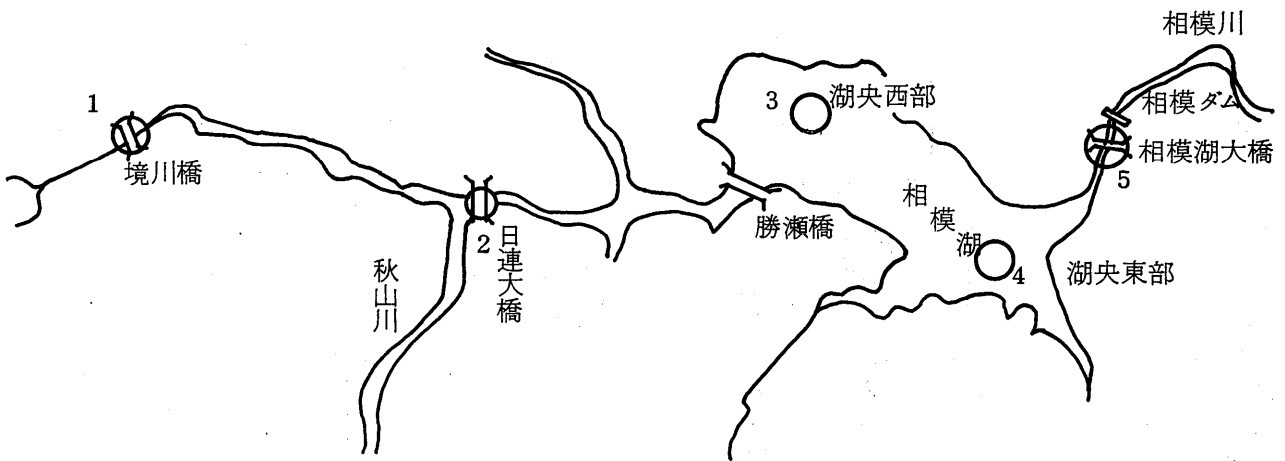
東京湾汚濁状況図

(COD年間平均値)



相模湖汚濁状況図

(BOD年間平均値)

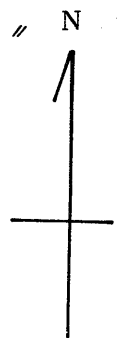
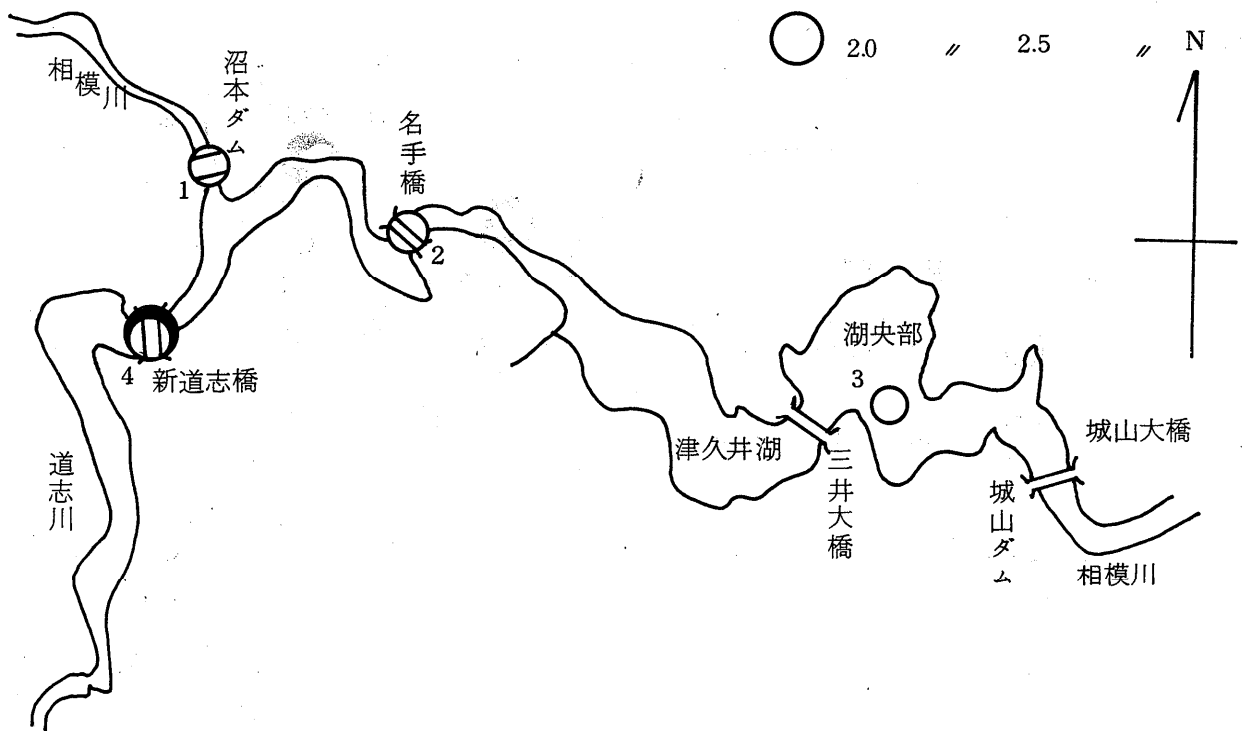


凡例

- 1 ppm以下のもの
- 1 ppmを超え 1.5 ppm以下のもの
- 1.5 // 2.0 //
- 2.0 // 2.5 // N

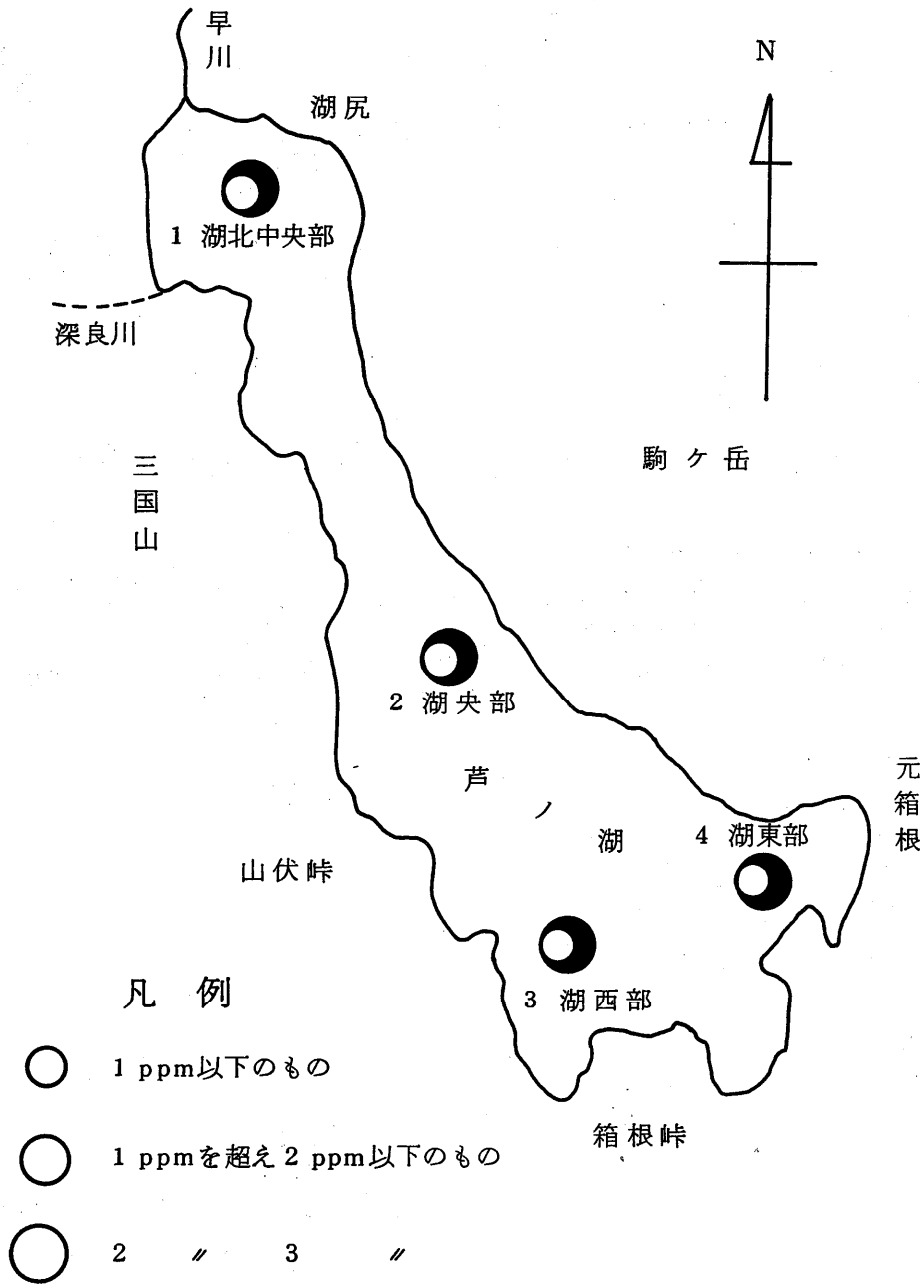
津久井湖汚濁状況図

(BOD年間平均値)



芦ノ湖汚濁状況図

(COD年間平均値)



目 次

1	測定水域及び測定地点	1
2	測定期間	1
3	測定頻度	1
4	分析方法及び項目	1
5	県内公共用水域の概況	2
(1)	河 川	2
(2)	海 域	2
(3)	湖 沼 等	2
6	測定結果の概要	2
(1)	河 川	2
ア	生活環境項目	2
イ	健康項目	3
(2)	海域（東京湾）	3
ア	生活環境項目	3
イ	健康項目	3
(3)	相模湖・津久井湖	3
ア	生活環境項目	3
イ	健康項目	3
(4)	芦 ノ 湖	3
ア	生活環境項目	3
イ	健康項目	4
7	測定結果の考察	4
(1)	河 川	4
ア	多 摩 川	4
イ	鶴 見 川	4

ウ	横浜市内河川	5
エ	横須賀市内河川	5
オ	湘南河川	5
カ	境川	5
キ	相模川	5
ク	県西河川	6
ケ	酒匂川	6
(2)	海域(東京湾)	6
(3)	相模湖・津久井湖	6
(4)	芦ノ湖	6
図 1	多摩川の縦断変化図	9
図 2	鶴見川の縦断変化図	10
図 3	境川の縦断変化図	11
図 4	相模川の縦断変化図	12
図 5	酒匂川の縦断変化図	13
図 6	相模湖・津久井湖・芦ノ湖の主要地点における水質経年変化	14
図 7	東京湾主要地点における水質経年変化	15
表 1	各測定点におけるBOD(COD)平均値経年変化	16
表 2	各測定点におけるBOD(COD)75%値経年変化	21
表 3	生活環境項目類型別総括表	26
表 4	生活環境項目の環境基準を超えた割合	28
表 5	健康項目の環境基準を超えた割合	30
表 6	BOD(COD)の環境基準達成状況表	34

公共用水域水質測定結果表	37
--------------------	----

参 考 資 料

1 水質汚濁に係る環境基準について	143
2 県内公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型	151
3 測定地点及び調査機関	153
4 河川測定地点図	159
5 海域（東京湾）測定地点図	160
6 相模湖測定地点図	161
7 津久井湖測定地点図	161
8 芦ノ湖測定地点図	162
9 県内河川の概況	163
10 県内湖沼の概況	165



神奈川県は、水質汚濁防止法第16条に基づいて昭和54年度の測定計画を作成し、建設省、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市と共同で、公共用水域の水質測定を実施した。その結果は、次のとおりである。

1 測定水域及び測定地点

測定水域 31 水域

測定地点 106 地点

河川	72 地点
東京湾	21 地点
相模湖・津久井湖	9 地点
芦ノ湖	4 地点

2 測定期間

昭和54年4月から昭和55年3月まで

3 測定頻度

測定頻度は、原則として次のとおりである。

河川 毎月、1日6時間間隔で4回

東京湾 毎月、1日1回3層

相模湖・津久井湖 } 毎月、1日1回3層

芦ノ湖

4 分析方法及び項目

分析方法は、環境基準及び排水基準に定められた方法による。

分析項目は、原則として毎月、環境基準の生活環境項目（河川、湖沼及び海域それぞれ5項目）、健康項目（河川及び海域それぞれ6項目、湖沼1項目）及び環境基準以外の項目（河川15項目、湖沼9項目及び海域7項目）について分析した。

なお、8月及び2月には、上記の項目以外の健康項目（河川及び海域3項目、湖沼8項目）及び環境基準以外の項目（河川3項目、湖沼9項目、海域8項目）についても分析した。

5 県内公共用水域の概況

(1) 河川

本県の河川は、地勢上小河川が多いが、1級河川として、多摩川、鶴見川及び相模川があり、2級河川として酒匂川、境川の他20の河川がある。

これらの特徴を見ると、相模川から西側は急流の川が多く、東側は緩やかな流れの川が多くなっている。

本県は、首都に隣接し、交通が便利であることなどもあって、早くから京浜工業地帯などの工場群をかかえている。さらに近年では、県内奥深くまで開発が進んで自然環境の改変が著しい。こうした社会的、経済的事象は、当然のことながら河川環境にも大きな影響を与えている。

(2) 海域

海域としては、東京湾及び相模湾がある。

東京湾は、房総半島と三浦半島に囲まれ浦賀水道で太平洋につながる、湾口の狭い、いわゆる閉鎖性水域である。その臨海部は、重化学工業を中心とする大工業地帯として発達しており、また、内陸部においても多くの人口を抱え、活発な経済活動が営まれている。

相模湾は、太平洋に面した開放型の湾で、定置網漁業、わかめ養殖等の沿岸漁業の漁場となっており、その沿岸には、海水浴場等の観光地がある。この利用目的にあった水質環境を確保する必要があり、昭和55年3月に海域の環境基準のうち最も厳しいA類型に指定した。

(3) 湖沼等

湖沼としては、芦ノ湖、相模湖、津久井湖及び丹沢湖がある。

芦ノ湖は、箱根火山により誕生した風光明媚な天然湖である。その湖畔には、毎年、多くの観光客が訪れており、旅館等の観光施設が多数点在している。

相模湖及び津久井湖は、それぞれ昭和22年、昭和40年に完成した人造湖である。両湖は県民の水がめとしての機能を有しているが、その周辺には観光施設が立地し集落も形成されている。

また、丹沢湖は、県民の新たな水がめとして昭和53年に完成した人造湖で、昭和55年3月に環境基準を湖沼のA類型に指定した。

6 測定結果の概要

(注 ()内の数値は前年度の割合)

(1) 河川

ア 生活環境項目

生活環境項目は、72地点、延19,187検体について測定した。このうち環境基準が定め

られているものは、延14,811検体で、環境基準に適合しないものは延3,128検体であり、不適合率は21.1%(22.5%)である。

項目別の環境基準不適合率は、PH0.7%(1.3%)、BOD51.1%(53.3%)、SS4.2%(2.9%)、DO13.6%(17.6%)及び大腸菌群数88.9%(90.9%)である。

イ 健康項目

健康項目は、72地点、延10,553検体について測定した。この結果、カドミウムが多摩川の多摩水道橋で1検体環境基準を超えて検出され、総水銀が鎌倉市内の滑川橋で1検体検出された。なお、それぞれの原因を究明するため追跡調査を行ったが、原因は不明であった。

その他の健康項目は、すべての検体が環境基準内であった。

(2) 海 域(東京湾)

ア 生活環境項目

生活環境項目は、21地点、延1,260検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延972検体で、環境基準に適合しないものは、延121検体であり、不適合率は12.4%(16.3%)である。

項目別の環境基準不適合率は、PH10.3%(26.0%)、COD24.6%(19.6%)、DO8.7%(8.8%)、大腸菌群数6.3%(6.3%)及びN-ヘキサン抽出物質(油分等)4.8%(10.8%)である。

イ 健康項目

健康項目は、21地点、延1,633検体について測定した。この結果すべての検体が環境基準に適合していた。

(3) 相模湖・津久井湖

ア 生活環境項目

生活環境項目は、9地点、延754検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延540検体で、環境基準に適合しないものは84検体であり、不適合率は、15.6%(16.9%)である。

項目別の環境基準の不適合率は、PH7.4%(8.3%)、BOD17.6%(30.6%)、SS4.6%(2.8%)、DO9.3%(7.4%)及び大腸菌群数38.9%(35.2%)である。

イ 健康項目

健康項目は、9地点、延252検体について測定した。この結果すべての検体が環境基準に適合していた。

(4) 芦ノ湖

ア 生活環境項目

生活環境項目は、4地点、延336検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延240検体で、環境基準に適合しないものは延115検体であり、不適合率は47.9%(57.9%)である。

項目別の環境基準の不適合率は、PH0%(2.1%)、COD100%(100%)、SS43.8%(70.8%)、DO41.7%(47.9%)及び大腸菌群数54.2%(68.8%)である。

イ 健康項目

健康項目は、4地点、延112検体について測定した。この結果すべての検体が環境基準に適合していた。

7 測定結果の考察

(1) 河川

本年度の測定結果を前年度と比較すると、生活環境項目では、環境基準不適合率が前年度、22.5%であったものが21.1%とわずかに減少しているが、経年的にみると横ばいの状況にある。

項目別にみると、PH、SS、DOの環境基準不適合率は、いずれも15%以下であるが、BOD及び大腸菌群数は、いまだに過半数以上の検体が環境基準を超えている。

これは、工場等排水による汚濁に加え、生活排水が汚濁源として大きな比重を占めるようになったためと思われる。

河川の水質を示す代表的指標であるBODでみると、相模川から西側では環境基準を達成している河川が多いが、東側では環境基準を超える河川が多い。水域別に傾向をみると次のとおりである。

ア 多摩川

多摩川の各測定地点のBOD年間平均値は、4.1～8.4ppmで、調布取水堰から上流では各測定地点で1.1～2.7ppm前年度より低く一昨年並であるが、下流ではほぼ横ばいの状況となっている。

上流から下流への水質変化をみると、上流端の多摩川原橋で8.3ppmであったものが多摩水道橋で6.0ppmとなり、二子橋では、人口密集地を流れる平瀬川、野川等の影響もあり、8.4ppmと再び高くなる。調布取水堰から下流は、潮汐の影響を受け河口に近づくほど低い値を示している。

イ 鶴見川

鶴見川の各測定地点におけるBOD年間平均値は、7.5～16ppmであり、臨港鶴見川橋

を除いて、各測定地点で環境基準を超えている。また、流入支川である矢上川の水質は、生活排水の影響を受け35 ppmとなっている。

本川の上流から下流への水質変化は、前年度と同様の傾向を示し、上流端の千代橋で12 ppmとすでに相当汚濁されている。これは、上流の丘陵地帯まで開発が進んでいることに起因するものと思われる。なお、臨港鶴見川橋は、潮汐の影響を受け水質はよくなっている。

ウ 横浜市内河川

横浜市内には、入江川、滝の川、帷子川等の小河川があるが、流域の下水道整備が進んだ大岡川を除く各河川は、BOD年間平均値が10 ppm以上である。特に、人口密集地を流れる入江川、滝の川は、それぞれ54 ppm、49 ppmと高くなっている。

なお、滝の川(境橋から上流)については、下水道の整備に伴い、昭和55年3月に河川としての用途が廃止され、公共下水道となった。

エ 横須賀市内河川

横須賀市内の平作川におけるBOD年間平均値は10 ppmと環境基準内であるが、鷹取川は22 ppmとここ数年横ばいの状態にある。

オ 湘南河川

下山川、森戸川(葉山町)、田越川及び引地川のBOD年間平均値は、いずれの河川も10 ppm以下となっており、経年的にみてもほぼ横ばいで大きな変化はない。

また、滑川は、7.5 ppmと今年をはじめ環境基準以下になり、神戸川は21 ppmと前年より4 ppm高くなっている。これらの変化は、今後の推移をみる必要がある。

カ 境川

境川におけるBOD年間平均値は、前年より若干低くなったものの、いずれの地点でも環境基準を超えている。これは、境川が生活排水の影響を強く受けているためと思われる。

上流から下流への水質変化をみると、上流の境橋で8.9 ppmであったものが鶴間橋で27 ppm、高鎌橋で26 ppmとなっている。これは、境川の自然流量が少なく、流域の市街化が進み生活排水の流入が多いためと思われる。なお、高鎌橋から下流では比較的流入汚濁源が少なく、境川橋で11 ppmとなっている。

キ 相模川

相模川は、本川の各測定地点で環境基準を満足し、良好な水質が保たれている。

流入支川の鳩川、小鮎川、永池川等の水質は、生活排水等の影響を受け良好であるとはいえないが、流域の下水道の整備が進んだ新玉川のBOD年間平均値は4.2 ppmで、昭和53年度から改善の傾向がみられる。

ク 県西河川

県西河川のうち金目川、葛川及び千歳川は、環境基準を超えており、経年的には横ばい状況にある。その他の河川は、すべての測定地点で環境基準を満足している。

ケ 酒匂川

酒匂川の各測定地点のBOD年間平均値は、0.9～1.1 ppm と、いずれの地点でも環境基準を満足している。

(2) 海 域（東京湾）

海域の生活環境項目の環境基準不適合率は12.4%で、前年度の16.3%よりやや低く、一昨年並となっている。

地先別にみると、川崎沖における測定地点のCOD年間平均値は、3.2～4.3 ppm で前年よりやや高くなったが、その他の測定地点ではほぼ横ばいの状況にある。

東京湾は、汚濁物質の流入が著しいことに加え、湾口の狭い閉鎖性水域であるため外洋水との交換が悪く、赤潮が発生するなどの状況にあり、その水質改善は、はかばかしくない。このことから、湾流入汚濁物質の総量を削減するため総量規制を推進するとともに、関係機関と協力し富栄養化防止対策の検討を進めている。

(3) 相模湖・津久井湖

相模湖及び津久井湖の生活環境項目の環境基準不適合率は、相模湖が16.3%で前年度の19.0%よりやや低くなり、津久井湖は14.6%で前年度並であった。

BOD及びCODの年間平均値を前年度と比較すると、BODは各測定地点で低くなったものの、CODはやや高くなっている。特に、夏季においてはアオコの大発生があり、上層のCODは20 ppm 以上の高い値も測定された。

アオコ等の発生機構については、明らかではないが、天候、気温、水温、栄養塩類等の諸条件がプランクトンの発生しやすい状況にあったうえ、流入水量が減少し、湖水が停滞したことが影響したものと思われる。このため、昭和55年度から富栄養化防止対策検討事業により効果的な対策の検討を進めることにしている。

(4) 芦ノ湖

生活環境項目の環境基準不適合率は、47.9%で前年度の57.9%と比べると低下し、ほぼ一昨年並となっている。CODについては、前年度と同様全検体が環境基準を超えている。このようことから特定環境保全公共下水道として、芦ノ湖周辺公共下水道の整備を進めている。

各水域の水質の状況は、以上述べたとおりである。

健康項目については、すべての水域で環境基準をほぼ達成している状況にあるが、生活環境項目については、著しい改善はみられず、むしろ、湖沼及び海域の閉鎖性水域で、富栄養化に伴う二次汚濁の影響が顕著になる傾向がある。

これらの対策として、排水規制基準遵守の指導並びに監視はもとより、東京湾総量規制の推進、下水道整備の促進等をはかるとともに、閉鎖性水域の富栄養化防止対策を推進する必要がある。

図

表

図1 多摩川における過去6年間のBOD縦断変化図（年間平均値）

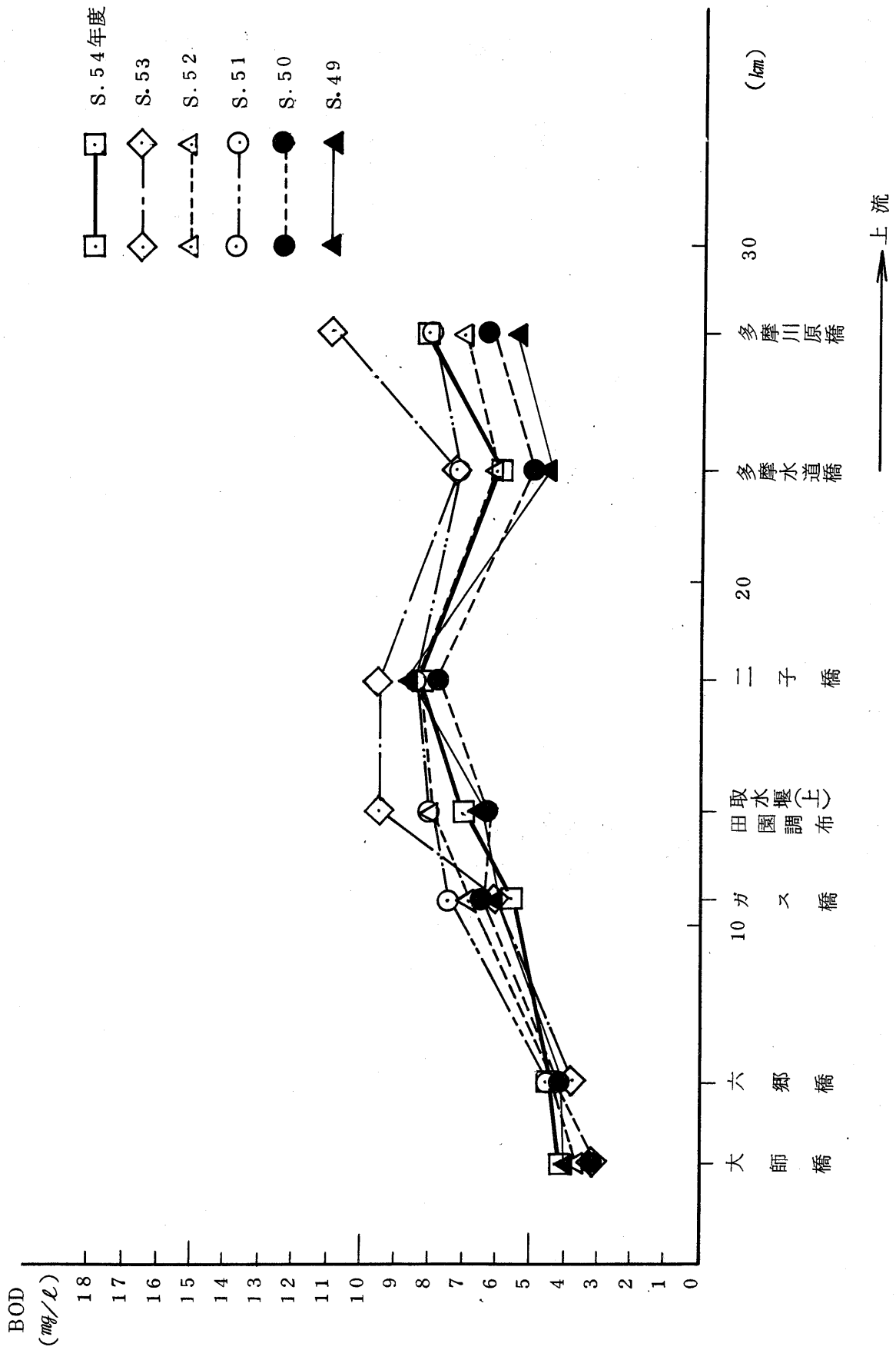


図2 鶴見川における過去6年間のBOD縦断変化図(年間平均値)

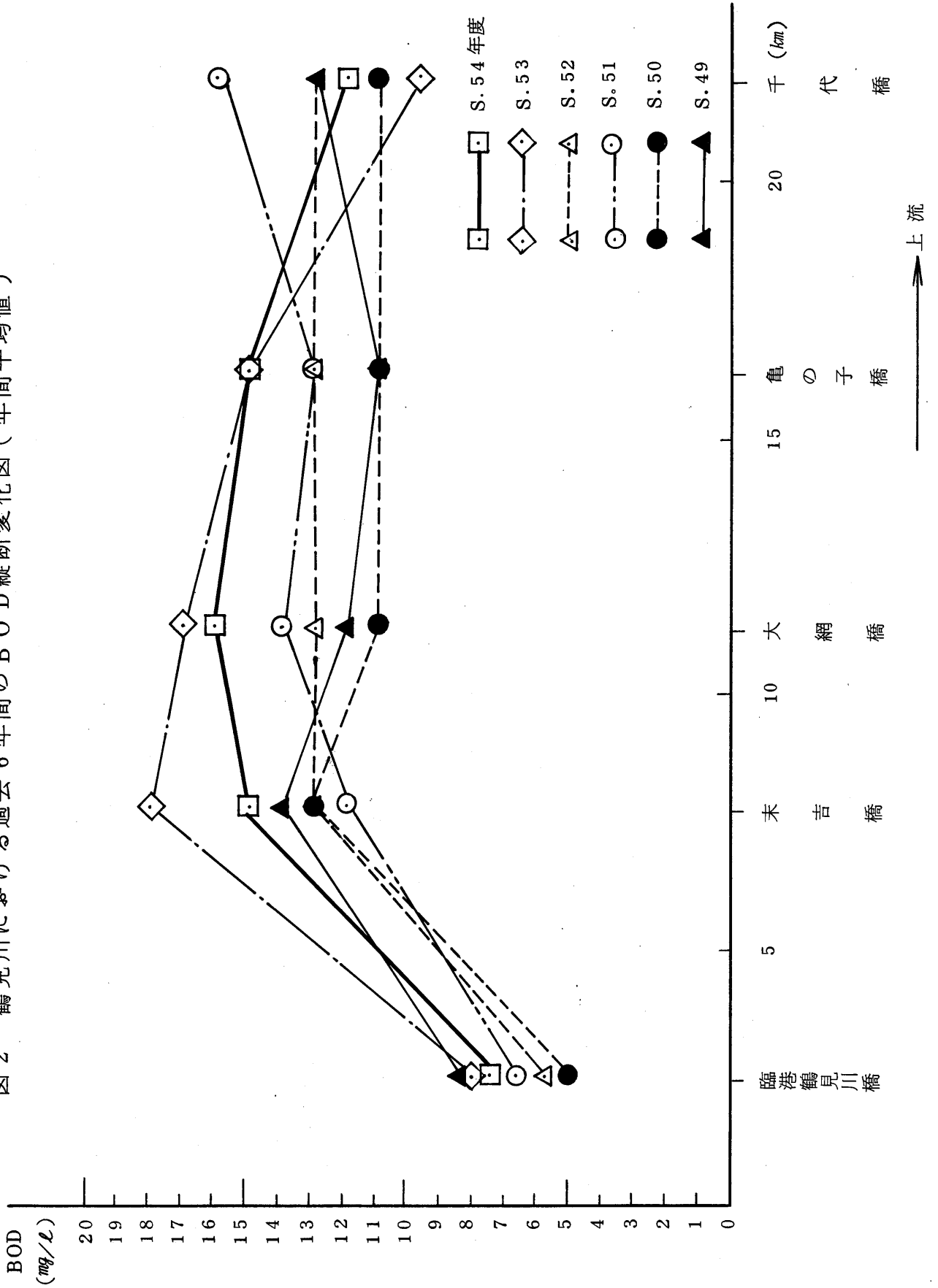


図3 境川における過去6年間のBOD縦断変化図(年間平均値)

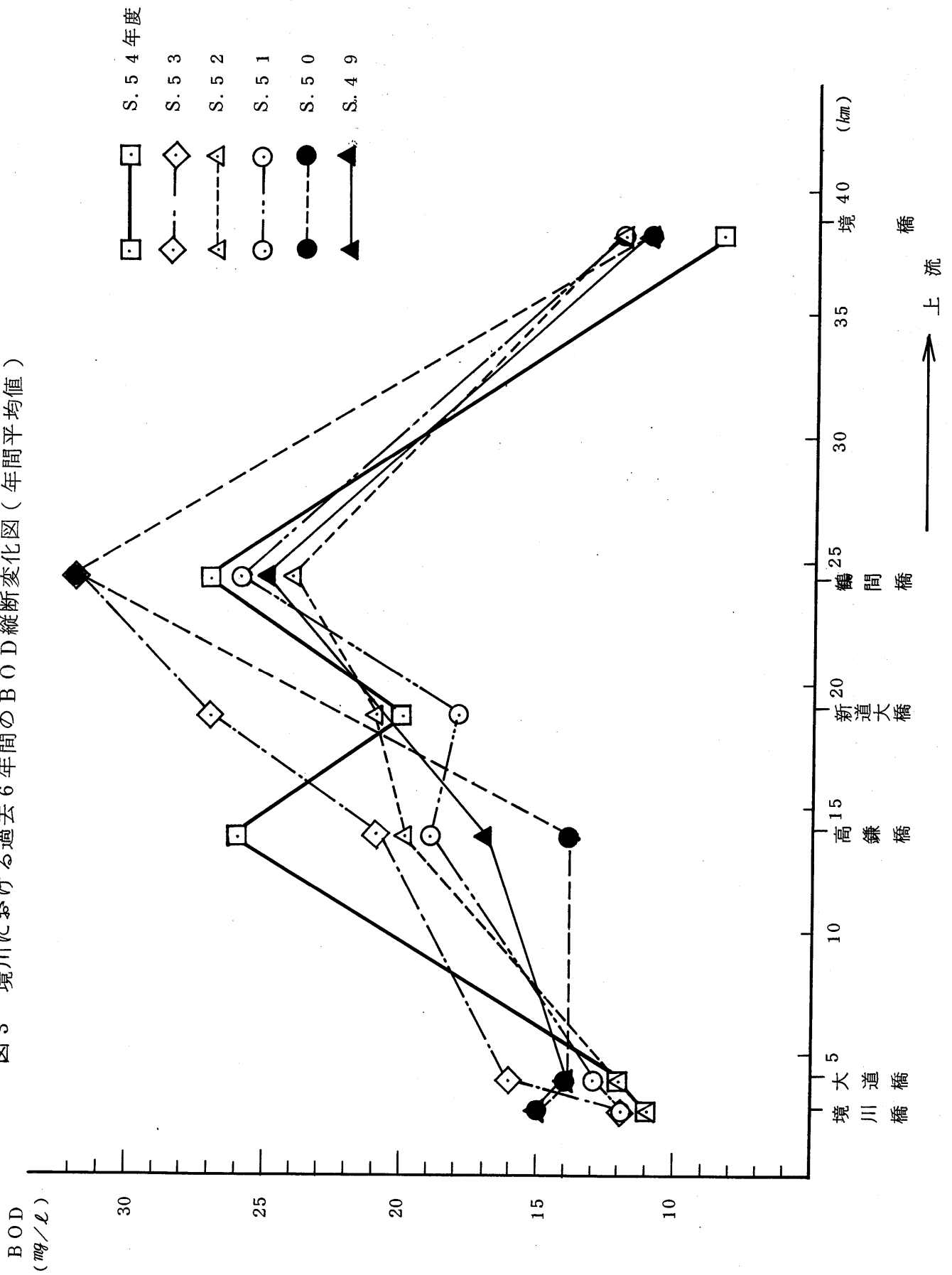


図4 相模川における過去6年間のBOD縦断変化図（年間平均値）

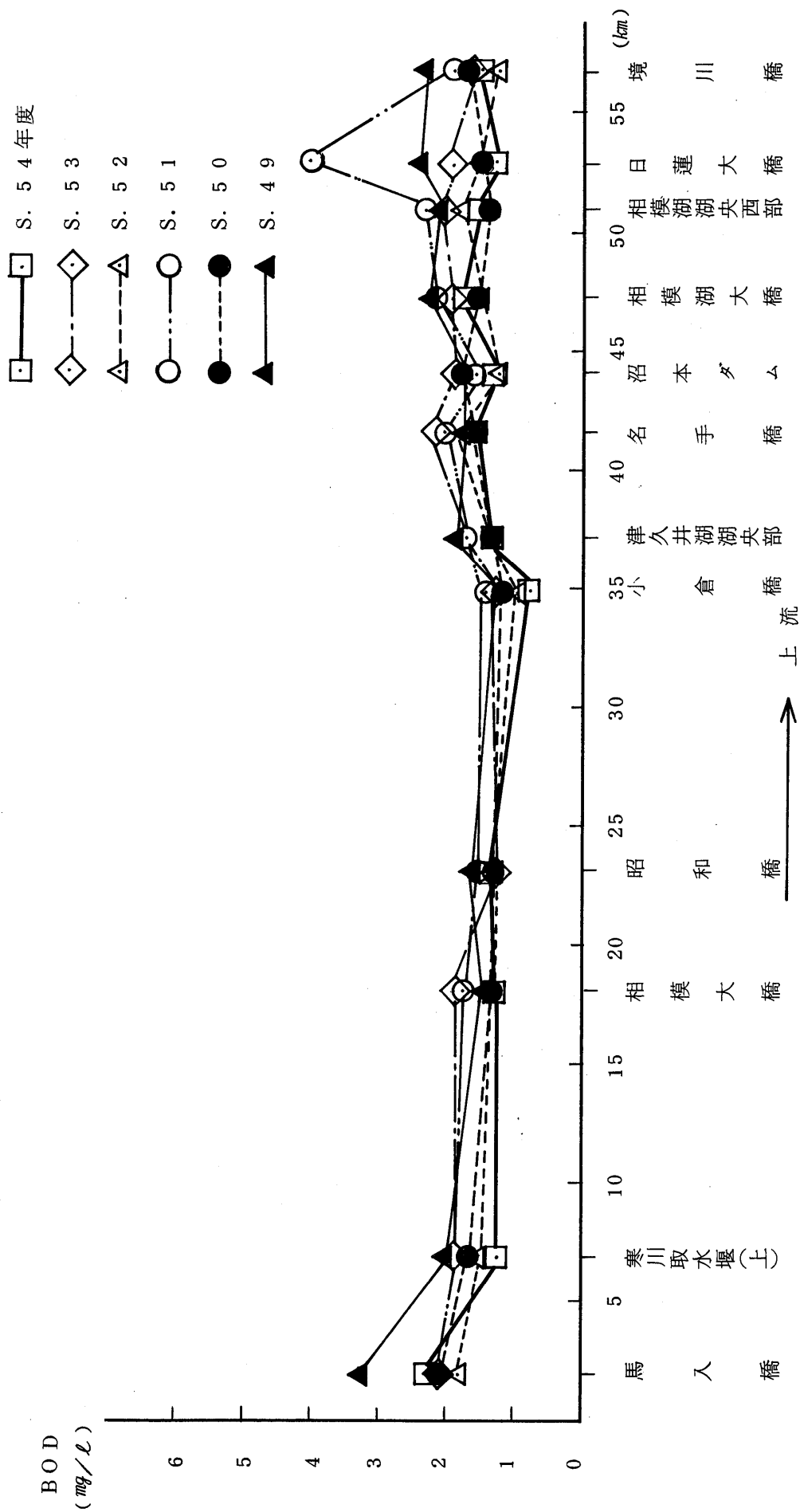


図5 酒匂川における過去6年間のBOD縦断変化図(年間平均値)

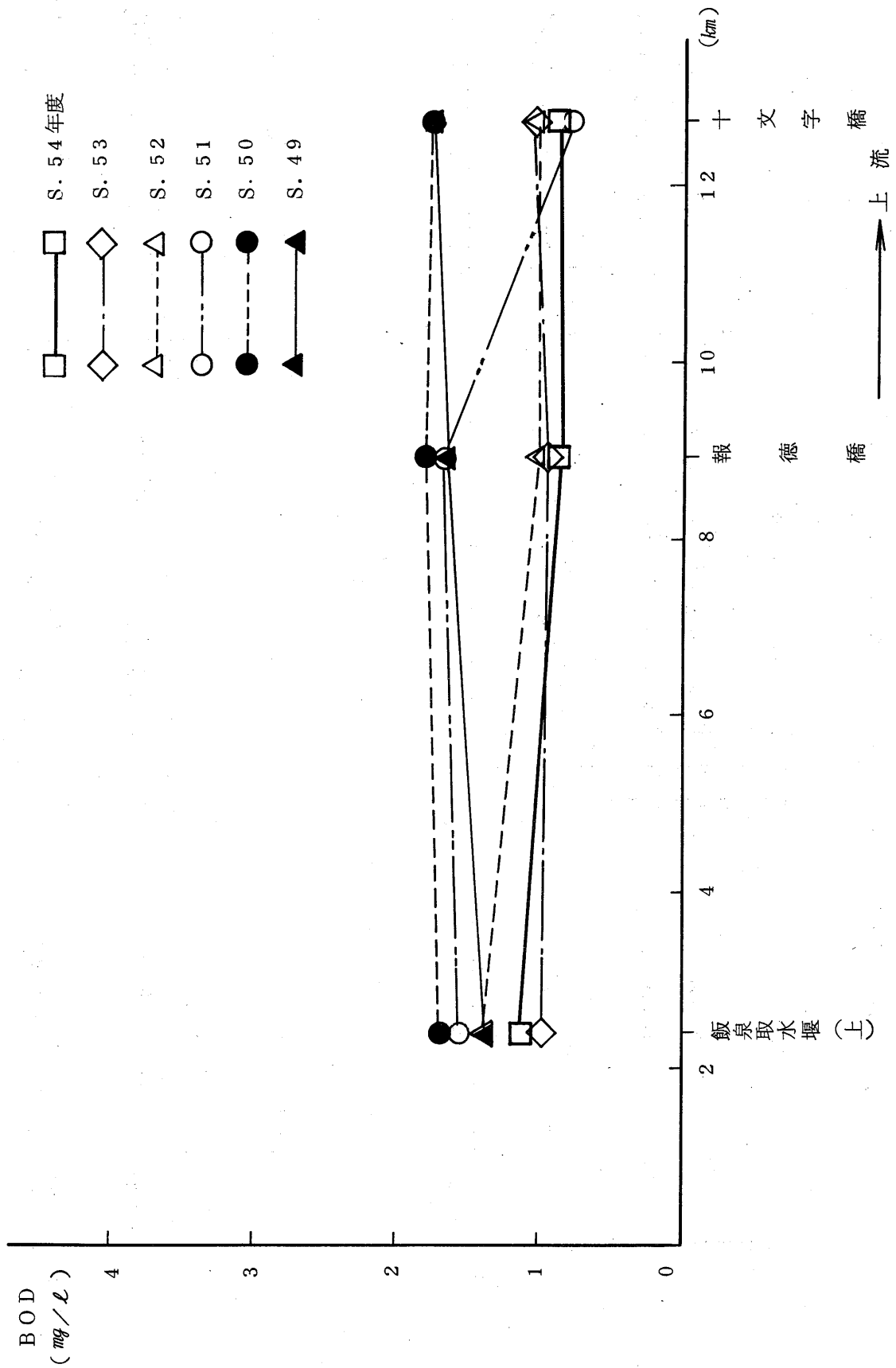


図6 相模湖、津久井湖及び芦ノ湖の主要地点における水質経年変化（年間平均値）

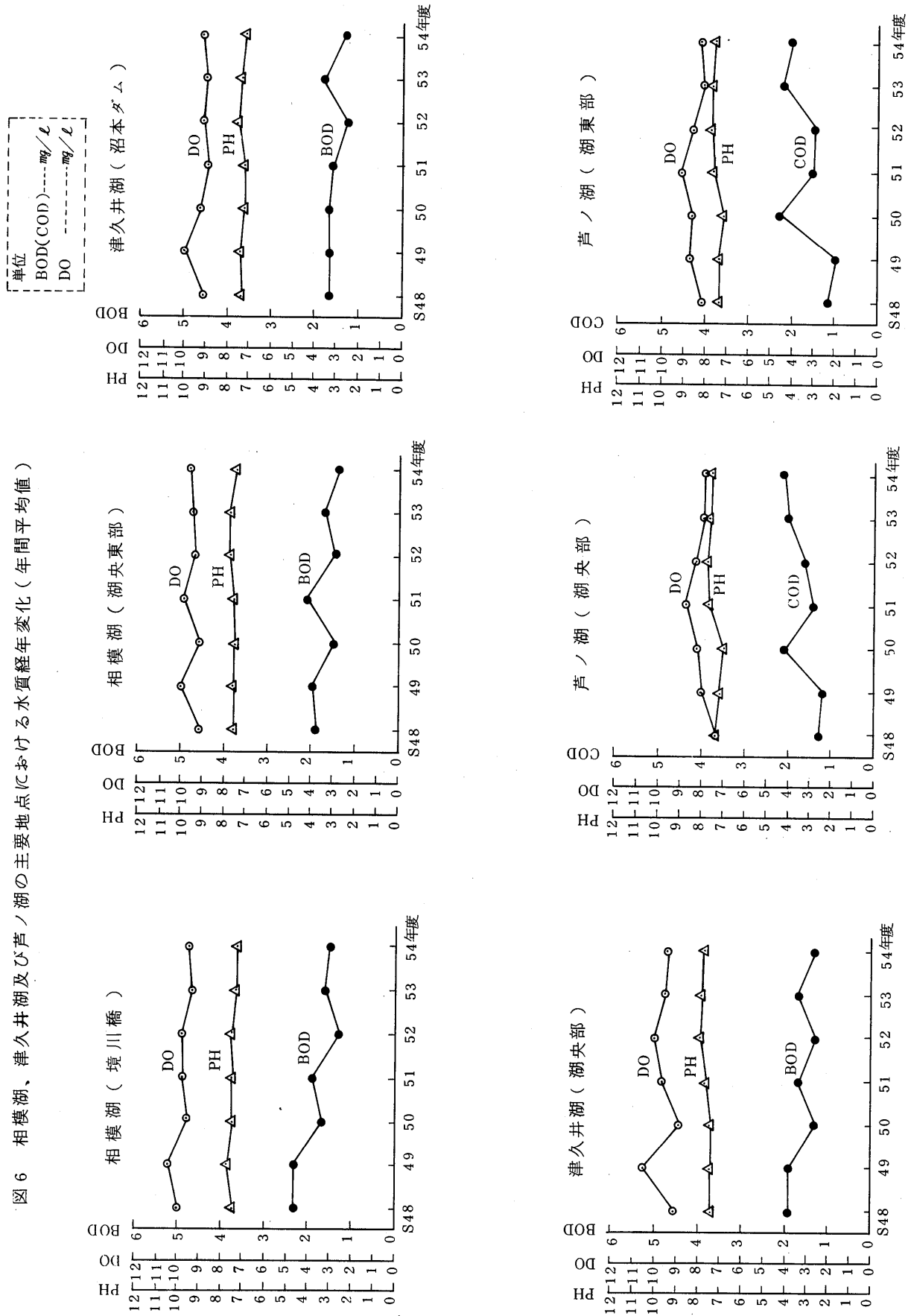


図7 東京湾の主要地点における水質経年変化(年間平均値)

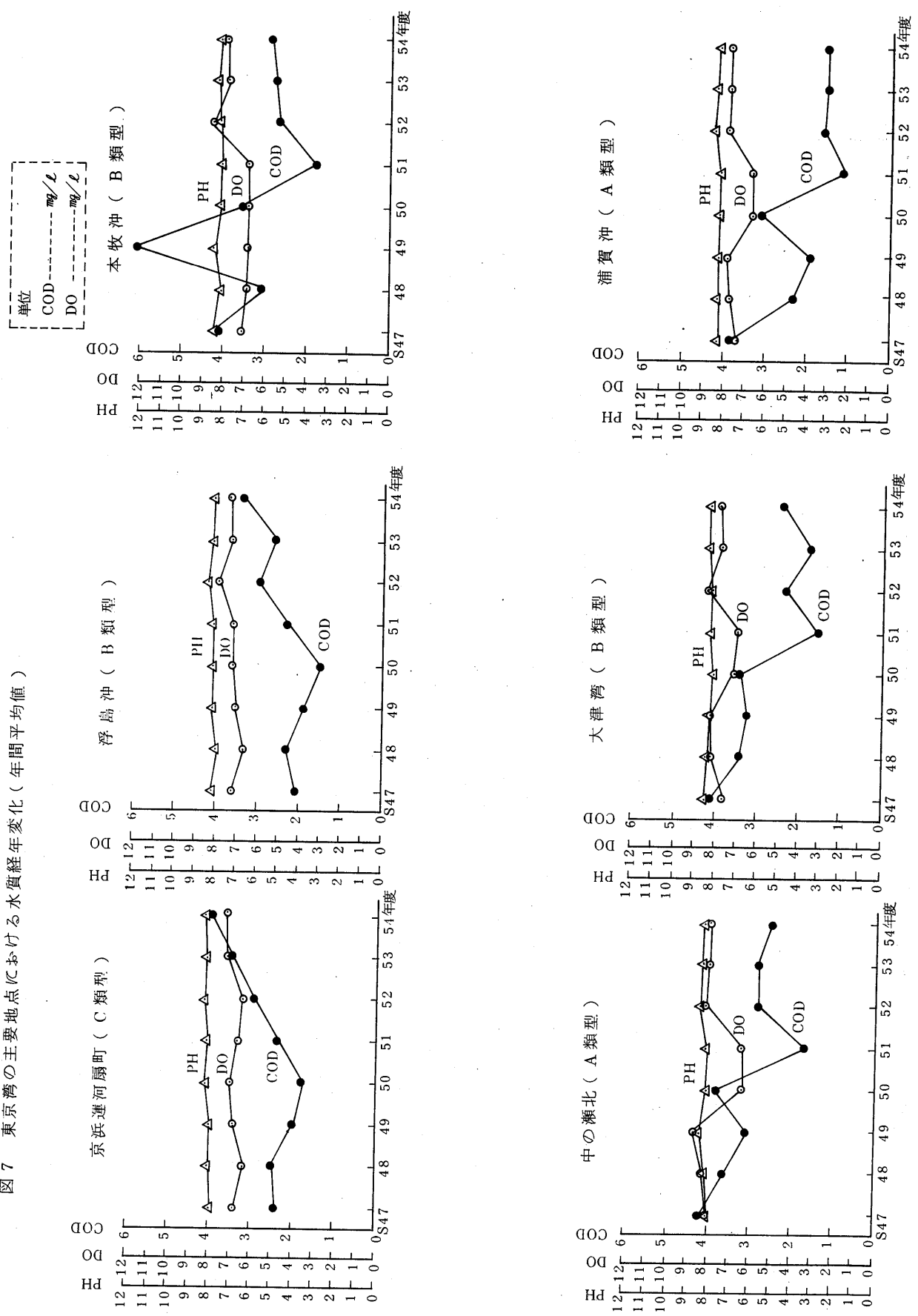


表1. 各測定地点におけるBOD(COD)平均値経年変化

1. 河川(BOD)

水域名(支川名)	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
多摩川 (平瀬川)	C	多摩川原橋	5.5	6.4	8.0	7.1	11	8.3
		多摩水道橋	4.6	5.0	7.2	6.1	7.3	6.0
		二子橋	8.5	7.9	8.4	8.4	9.5	8.4
		田園調布取水堰(上)	—	—	8.0	8.0	9.5	7.0
	D	ガス橋	6.2	6.3	7.5	7.0	6.2	5.6
		六郷橋	4.1	4.2	4.4	4.1	3.8	4.5
		大師橋	3.9	3.2	3.5	3.8	3.2	4.1
C	平瀬橋	13	12	14	11	19	14	
鶴見川 (恩田川)	D	千代橋	13	11	16	13	9.8	12
		亀の子橋	11	11	13	13	15	15
	E	大綱橋	12	11	14	13	17	16
		末吉橋	14	13	12	13	18	15
		臨港鶴見川橋	8.4	5.1	6.7	5.8	8.1	7.5
D	都橋	—	—	24	18	17	16	
早瀬川 (矢上川)	E	峯大橋	21	17	28	18	21	22
		一本橋	64	34	40	44	36	35
入江川	E	入江橋	45	40	48	60	54	54
滝の川	E	境橋	41	34	49	56	59	49
帷子川	E	水道橋	20	14	19	19	19	17
大岡川	E	清水橋	22	13	14	10	11	8.7
宮川	E	瀬戸橋	12	12	14	16	17	15
侍従川	E	平瀉橋	13	10	15	11	12	13
鷹取川	E	追浜橋	22	18	23	24	20	22
平作川	E	夫婦橋	26	14	19	14	9.0	10

水域名(支川名)	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
下山川	E	下山橋	6.8	6.6	7.3	6.4	6.0	5.6
森戸川 ※葉山町内	E	森戸橋	9.9	8.3	8.4	11	9.7	9.1
田越川	E	渚橋	5.9	6.3	5.3	4.7	4.8	3.8
滑川	E	滑川橋	16	12	12	11	11	7.5
神戸川	E	神戸橋	16	13	17	16	17	21
境川 (柏尾川)	D	境橋	11	11	12	12	12	8.9
		鶴間橋	25	32	26	24	32	27
		新道大橋	—	—	18	21	27	20
		高鎌橋	17	14	19	20	21	26
		大道橋	14	14	13	12	16	12
		境川橋	15	15	12	11	12	11
	D	吉倉橋	—	—	22	15	17	19
		川名橋	13	12	12	11	13	10
引地川	D	下土棚大橋	—	—	8.6	9.5	9.5	8.9
		石川橋	8.0	9.7	9.4	9.7	9.6	10
		富士見橋	7.9	8.4	9.7	9.9	9.3	8.1
相模川 (鳩川) (中津川) (小鮎川) (新玉川) (永池川) (目久尻川)	A	小倉橋	1.3	1.2	1.4	1.0	1.3	0.8
		昭和橋	1.6	1.3	1.6	1.4	1.3	1.4
		相模大橋	1.4	1.3	1.7	1.4	1.8	1.3
		寒川取水堰(上)	2.0	1.7	1.8	1.7	1.8	1.3
	C	馬入橋	3.2	2.1	2.1	1.9	2.1	2.3
	A	まぶね橋	4.8	7.0	7.2	7.6	8.7	9.9
		第1鮎津橋	1.3	1.2	1.1	1.2	1.2	1.2
		第2鮎津橋	4.7	5.9	5.8	5.5	6.5	6.4
		相川水位観測所	9.9	10	8.3	8.0	4.3	4.2
		本川合流前	—	—	6.7	7.3	6.2	6.3
C	本川合流前	12	12	14	8.9	11	8.5	

水域名(支川名)	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
(小出川)	C	本川合流前	8.6	11	11	12	13	9.1
金目川 (鈴川) (渋田川)	A	小田急鉄橋	6.8	8.4	5.4	5.6	5.9	5.0
	C	花水橋	12	12	9.4	9.4	10	9.0
	C	渋田川合流前	—	—	6.2	5.4	4.2	5.1
		鈴川合流前	—	—	6.7	6.7	5.5	5.5
葛川	C	河口	12	14	9.9	8.0	9.3	8.0
中村川	C	押切橋	6.5	4.8	5.3	4.6	4.8	4.5
森戸川 ※小田原市内	D	親木橋	11	9.8	8.1	7.6	6.3	7.3
		万石橋	2.3	2.6	2.7	2.2	2.0	2.5
酒匂川 (鮎沢川) (川音川) (狩川)	A	十文字橋	1.8	1.8	0.8	1.1	1.1	0.9
		報徳橋	1.7	1.8	1.7	1.0	1.0	0.9
		飯泉取水堰(上)	1.4	1.7	1.6	1.4	1.0	1.1
	A	峰下橋	—	—	1.0	1.0	1.0	1.1
		文久橋	—	—	0.9	0.6	0.9	1.0
		狩川橋	1.6	1.8	1.8	1.5	1.4	1.4
山王川	E	足柄小学校前	2.3	1.9	2.2	2.4	2.2	2.3
		山王橋	4.0	3.0	4.6	5.0	2.9	3.0
早川	A	観光会館前	—	—	1.8	1.5	1.5	1.4
		早川橋	1.8	1.4	2.1	1.7	1.6	1.8
新崎川	B	吉浜橋	1.2	1.3	1.6	1.7	1.7	1.6
千歳川	B	千歳橋	2.2	2.9	3.6	3.5	2.8	3.6

2. 東京湾(COD)

番号	測定地点名	類型	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
1	浮島沖 N 35° 30' 4" E 139° 48' 42"	B	1.9	1.5	2.3	3.0	2.6	3.4
2	千鳥町沖 N 35° 28' 50" E 139° 47' 56"	B	1.6	1.3	2.2	2.8	2.4	3.3
3	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 4" E 139° 45' 24"	C	1.9	1.8	2.2	2.9	3.1	4.3
4	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E 139° 44' 57"	C	1.8	1.5	2.0	3.2	3.1	3.5
5	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E 139° 43' 28"	C	2.0	1.8	2.4	3.0	3.5	4.0
6	扇島沖 N 35° 27' 27" E 139° 45' 5"	B	1.5	1.2	2.1	2.7	2.5	3.2
7	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E 139° 41' 19"	C	8.2	4.1	2.5	2.5	3.6	3.9
8	横浜港内 N 35° 27' 25" E 139° 39' 1"	C	7.0	3.8	1.8	2.4	3.1	3.1
9	中ノ瀬北 N 35° 25' 4" E 139° 44' 56"	A	3.1	3.8	1.7	2.8	2.8	2.5
10	本牧沖 N 35° 24' 0" E 139° 41' 28"	B	6.1	3.5	1.8	2.7	2.8	2.9
11	磯子沖 N 35° 23' 28" E 139° 39' 4"	C	5.9	3.5	1.6	2.1	3.0	2.9
12	中ノ瀬南 N 35° 20' 50" E 139° 43' 30"	A	3.0	4.4	1.5	2.0	2.4	2.3
13	富岡沖 N 35° 22' 0" E 139° 45' 40"	B	7.6	3.7	1.7	2.1	3.4	3.0
14	第三海堡東 N 35° 16' 56" E 139° 45' 40"	A	2.5	3.3	2.0	1.9	1.8	1.7
15	平潟湾沖 N 35° 20' 0" E 139° 39' 42"	B	3.9	3.6	2.0	2.5	3.6	3.1
16	平潟湾内 N 35° 19' 28" E 139° 37' 48"	B	7.4	4.6	2.6	3.6	4.7	4.2
17	夏島沖 N 35° 18' 44" E 139° 39' 6"	C	3.9	3.4	1.6	1.7	2.9	2.6
18	大津湾 N 35° 16' 32" E 139° 42' 12"	B	3.2	3.4	1.5	2.3	1.7	2.4
19	浦賀港内 N 35° 14' 4" E 139° 43' 40"	B	2.5	3.4	1.1	2.2	1.5	1.6
20	浦賀沖 N 35° 13' 28" E 139° 46' 0"	A	1.9	3.1	1.1	1.6	1.5	1.5
21	久里浜港内 N 35° 13' 13" E 139° 43' 20"	B	3.2	2.7	1.4	2.1	1.7	1.8

3. 相模湖（BOD）、津久井湖（BOD）及び芦ノ湖（COD）

水 域	類 型	測 定 地 点 名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
相 模 湖	河 川 A	境 川 橋	2.3	1.7	1.9	1.3	1.6	1.5
		日 連 大 橋	2.4	1.5	3.9	1.5	1.9	1.3
		湖 央 西 部	2.1	1.4	2.3	1.7	2.1	1.5
		湖 央 東 部	2.0	1.5	2.1	1.4	1.7	1.4
		相 模 湖 大 橋	2.2	1.5	2.1	1.5	1.9	1.7
津 久 井 湖	河 川 A	沼 本 ダ ム	1.7	1.7	1.6	1.3	1.8	1.3
		名 手 橋	1.8	1.6	2.0	1.8	2.2	1.6
		湖 央 部	1.9	1.3	1.7	1.3	1.7	1.3
		新 道 志 橋	2.8	2.6	3.9	2.3	2.5	2.3
芦 ノ 湖	湖 沼 AA	湖 北 中 央 部	1.3	2.3	1.7	1.4	2.0	2.2
		湖 央 部	1.2	2.1	1.4	1.6	2.0	2.1
		湖 西 部	1.1	2.1	1.5	1.4	2.1	2.1
		湖 東 部	1.0	2.3	1.5	1.5	2.2	2.0

表2. 各測定地点におけるBOD(COD)75%値経年変化

1. 河川(BOD)

水域名(支川名)	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
多摩川 (平瀬川)	C	多摩川原橋	7.8	9.4	9.5	9.4	14	9.0
		多摩水道橋	5.7	5.1	9.7	6.6	9.7	6.5
		二子橋	12	9.8	10	10	12	9.7
		田園調布取水堰(上)	—	—	9.8	8.5	11	7.7
	D	ガス橋	7.8	7.1	9.7	8.3	7.0	5.9
		六郷橋	5.1	4.9	4.4	4.5	4.3	5.4
		大師橋	4.5	4.4	4.2	4.5	3.4	4.8
C	平瀬橋	16	16	18	12	24	18	
鶴見川 (恩田川)	D	千代橋	15	15	19	16	11	12
		亀の子橋	13	16	15	16	17	16
	E	大綱橋	12	15	18	16	19	21
		末吉橋	17	18	16	16	17	17
		臨港鶴見川橋	8.4	6.0	7.6	7.2	10	9.6
D	都橋	—	—	27	22	22	21	
(早瀬川) (矢上川)	E	峯大橋	27	21	27	18	23	28
		一本橋	99	36	53	60	42	43
入江川	E	入江橋	63	52	63	63	59	65
滝の川	E	境橋	61	51	65	76	66	56
帷子川	E	水道橋	21	20	20	22	23	22
大岡川	E	清水橋	27	18	13	12	15	9.6

注 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの
0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

水域名(支川名)	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
宮川	E	瀬戸橋	13	12	18	19	18	16
侍従川	E	平瀉橋	16	11	19	11	15	15
鷹取川	E	追浜橋	30	22	25	24	24	28
平作川	E	夫婦橋	28	18	23	14	9.1	13
下山川	E	下山橋	8.7	6.3	7.0	6.8	6.3	5.9
森戸川 ※葉山町内	E	森戸橋	12	9.8	8.6	14	9.9	8.7
田越川	E	渚橋	8.5	7.2	5.9	5.7	7.2	4.4
滑川	E	滑川橋	21	12	10	11	15	9.1
神戸川	E	神戸橋	19	15	16	16	23	22
境川 (柏尾川)	D	境橋	14	15	16	12	11	9.3
		鶴間橋	35	37	28	27	39	33
		新道大橋	—	—	18	23	33	23
		高鎌橋	19	16	21	24	25	25
		大道橋	18	16	15	14	22	15
	D	境川橋	19	19	14	12	14	16
		吉倉橋	—	—	24	18	20	23
	引地川	D	川名橋	17	14	14	14	14
下土棚大橋			—	—	10	10	11	10
石川橋			9.4	11	11	10	11	12
相模川 (鳩川) (中津川)	A	富士見橋	10	10	10	11	10	8.5
		小倉橋	1.8	1.6	1.2	1.2	1.5	0.9
		昭和橋	2.2	1.5	2.0	1.6	1.9	1.7
		相模大橋	1.9	1.4	1.8	1.7	2.0	1.6
	C	寒川取水堰(上)	2.7	2.0	2.0	2.0	2.2	1.6
		馬入橋	4.0	2.6	2.5	2.4	2.4	2.6
	A	まぶね橋	5.5	8.7	8.1	7.7	9.3	11
第1鮎津橋		1.4	1.5	1.2	1.4	1.6	1.4	

水域名(支川名)	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
(小 鮎 川)	A	第 2 鮎 津 橋	6.2	9.0	6.1	6.2	8.4	7.9
(新 玉 川)		相川水位観測所	13	12	11	11	5.4	4.5
(永 池 川)		本 川 合 流 前	—	—	7.9	9.5	7.6	7.1
(目久尻川)	C	本 川 合 流 前	14	13	14	9.0	11	9.1
(小 出 川)		本 川 合 流 前	11	13	14	14	16	12
金 目 川	A	小 田 急 鉄 橋	8.1	11	6.8	6.5	5.8	5.7
	C	花 水 橋	15	15	12	12	13	11
(鈴 川)	C	渋 田 川 合 流 前	—	—	8.0	7.5	5.0	5.3
(渋 田 川)		鈴 川 合 流 前	—	—	6.5	7.5	6.7	7.1
葛 川	C	河 口	12	14	12	11	9.9	8.6
中 村 川	C	押 切 橋	7.7	5.5	6.1	5.0	5.1	5.5
森 戸 川	D	親 木 橋	12	11	8.8	7.8	6.7	9.2
※小田原市内		万 石 橋	2.7	3.4	3.3	2.5	2.6	2.8
酒 匂 川	A	十 文 字 橋	2.2	2.4	1.0	1.4	1.6	1.0
		報 徳 橋	2.2	2.1	1.7	1.2	1.4	1.1
		飯 泉 取 水 堰(上)	1.8	2.4	2.3	1.7	1.2	1.1
(鮎 沢 川)	A	峰 下 橋	—	—	1.2	1.2	1.6	1.1
(川 音 川)		文 久 橋	—	—	0.9	0.9	1.5	1.3
(狩 川)		狩 川 橋	2.1	2.2	2.4	1.8	1.8	1.7
山 王 川	E	足柄小学校前	3.0	2.2	2.9	2.6	2.5	2.6
		山 王 橋	3.4	3.5	4.7	5.8	4.0	3.1
早 川	A	観 光 会 館 前	—	—	2.3	2.0	1.8	1.7
		早 川 橋	2.1	1.7	2.6	2.0	1.6	1.9
新 崎 川	B	吉 浜 橋	1.6	1.6	2.2	1.9	1.9	1.7
千 歳 川	B	千 歳 橋	3.0	3.5	4.7	3.8	3.3	4.0

2. 東京湾(COD)

番号	測定地点名	類型	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
1	浮島沖 N 35° 30' 4" E 139° 48' 42"	B	2.3	1.6	2.0 3.0	3.2	3.0	4.1
2	千鳥町沖 N 35° 28' 50" E 139° 47' 56"	B	1.8	1.5	1.8 3.0	2.7	2.9	3.5
3	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 4" E 139° 45' 24"	C	2.1	2.0	1.9 2.8	2.6	3.1	5.0
4	川崎港防波堤沖 N 35° 28' 33" E 139° 44' 57"	C	2.1	1.8	1.9 2.1	3.6	2.3	3.4
5	京浜運河扇町 N 35° 29' 19" E 139° 43' 28"	C	2.2	2.0	2.2 2.5	3.8	3.5	4.9
6	扇島沖 N 35° 27' 27" E 139° 45' 5"	B	1.5	1.7	2.0 2.3	3.2	2.6	3.5
7	鶴見川河口先 N 35° 28' 22" E 139° 41' 19"	C	8.9	4.9	3.0	2.8	4.0	4.6
8	横浜港内 N 35° 27' 25" E 139° 39' 1"	C	7.1	5.5	2.1 2.0	3.0	4.0	3.5
9	中の瀬北 N 35° 25' 4" E 139° 44' 56"	A	3.7	5.4	2.5 2.2	3.3	2.5	3.1
10	本牧沖 N 35° 24' 0" E 139° 41' 28"	B	6.2	5.2	2.5 1.9	3.1	3.0	3.1
11	磯子沖 N 35° 23' 28" E 139° 39' 4"	C	6.6	5.0	2.0 1.9	1.9	3.1	3.0
12	中の瀬南 N 35° 20' 50" E 139° 43' 30"	A	3.6	5.1	2.8 1.8	2.2	2.7	2.8
13	富岡沖 N 35° 22' 0" E 139° 45' 40"	B	7.2	4.7	3.0 2.0	2.4	3.0	2.9
14	第三海堡東 N 35° 16' 56" E 139° 45' 40"	A	3.2	4.5	1.7 1.6	2.0	1.8	2.0
15	平潟湾沖 N 35° 20' 0" E 139° 39' 42"	B	3.9	4.6	1.3 2.5	2.7	2.9	3.2
16	平潟湾内 N 35° 19' 28" E 139° 37' 48"	B	7.7	5.0	1.2 3.0	4.2	4.2	5.4
17	夏島沖 N 35° 18' 44" E 139° 39' 6"	C	4.6	4.3	1.5 1.7	1.8	3.0	3.0
18	大津湾 N 35° 16' 32" E 139° 42' 12"	B	3.9	4.0	1.7 1.5	2.9	2.1	2.8
19	浦賀港内 N 35° 14' 4" E 139° 43' 40"	B	2.9	4.9	2.0 1.3	2.4	1.7	2.1
20	浦賀沖 N 35° 13' 28" E 139° 46' 0"	A	2.3	3.5	2.5 1.2	1.8	1.5	1.9
21	久里浜港内 N 35° 13' 13" E 139° 43' 20"	B	3.5	3.0	1.6 1.7	2.6	2.0	2.1

3. 相模湖（BOD）、津久井湖（BOD）及び芦ノ湖（COD）

水域	類型	測定地点名	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
相模湖	河川A	境川橋	2.7	2.0	1.9	1.5	1.6	1.8
		日連大橋	3.0	1.6	3.1	1.4	2.0	1.5
		湖央西部	2.7	1.8	2.7	2.1	2.2	1.7
		湖央東部	2.4	1.8	2.3	1.8	1.6	1.6
		相模湖大橋	2.9	1.8	2.7	1.8	2.1	2.2
津久井湖	河川A	沼本ダム	1.6	1.9	1.7	1.4	2.1	1.5
		名手橋	1.9	1.8	2.2	2.1	2.2	1.7
		湖央部	2.2	1.3	1.9	1.4	2.2	1.6
		新道志橋	2.9	3.4	4.3	2.8	2.8	2.7
芦ノ湖	湖沼AA	湖北中央部	1.4	2.5	1.8	1.5	2.1	2.5
		湖央部	1.6	2.4	1.7	1.8	2.0	2.6
		湖西部	1.4	2.4	1.6	1.7	2.3	2.5
		湖東部	1.3	2.7	1.9	1.7	2.3	2.3

表 3 生活環境項目類型別総括表（54年度）

		水素イオン濃度 (pH)			生物化学的 酸素要求量 (BOD)			化学的 酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)
河川	A	862	16	1.9	862	295	34.2	(862)	—	—	862	116	13.5
	B	96	0	0	96	28	29.2	(96)	—	—	96	1	1.0
	C	648	0	0	648	438	67.6	(648)	—	—	648	28	4.1
	D	928	1	0.1	928	550	59.3	(928)	—	—	928	4	0.4
	E	976	6	0.6	975	483	49.5	(976)	—	—	976	0	0
	計	3,510	23	0.7	3,509	1,794	51.1	(3,510)	—	—	3,510	149	4.2
海域 (東京湾)	A	48	1	2.1	—	—	—	48	18	37.5	—	—	—
	B	120	12	10.0	—	—	—	120	43	35.8	—	—	—
	C	84	13	15.5	—	—	—	84	1	1.2	—	—	—
	計	252	26	10.3	—	—	—	252	62	24.6	—	—	—
湖 (芦ノ湖 沼)	AA	48	0	0	(48)	—	—	48	48	100	48	21	43.8
	計	48	0	0	(48)	—	—	48	48	100	48	21	43.8
相模 久井湖	河川 A	108	8	7.4	108	19	17.6	(108)	—	—	108	5	4.6
	計	108	8	7.4	108	19	17.6	(108)	—	—	108	5	4.6
合計		3,918	57	1.5	3,617 (3,665)	1,813	50.1	300 (3,918)	110	36.7	3,666	175	4.8

注 1 n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

2 ()内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数

ただし、合計欄の()内数字は、環境基準が定められている検体を含む総計

溶存酸素量 (DO)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出 物質(油分等)			合 計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$ (%)
862	168	19.5	748	662	88.5	(72)	-	-	4,196 (5,130)	1,257	30.0
96	0	0	24	24	100	(8)	-	-	408 (512)	53	13.0
648	186	28.7	(226)	-	-	(32)	-	-	2,592 (3,498)	652	25.2
928	38	4.1	(192)	-	-	(64)	-	-	3,712 (4,896)	593	16.0
976	84	8.6	(204)	-	-	(68)	-	-	3,903 (5,151)	573	14.7
3,510	476	13.6	772 (1,394)	686	88.9	(244)	-	-	14,811 (19,187)	3,128	21.1
48	18	37.5	48	3	6.3	48	3	6.3	240	43	17.9
120	4	3.3	(120)	-	-	120	5	4.2	480 (600)	64	13.3
84	0	0	(84)	-	-	(84)	-	-	252 (420)	14	5.6
252	22	8.7	48 (252)	3	6.3	168 (252)	8	4.8	972 (1,260)	121	12.4
48	20	41.7	48	26	54.2	(48)	-	-	240 (336)	115	47.9
48	20	41.7	48	26	54.2	(48)	-	-	240 (336)	115	47.9
108	10	9.3	108	42	38.9	(108)	-	-	540 (756)	84	15.6
108	10	9.3	108	42	38.9	(108)	-	-	540 (756)	84	15.6
3,918	528	13.5	976 (1,802)	757	77.6	168 (652)	8	4.8	16,563 (21,539)	3,448	20.8

表 4 生活環境項目の環境基準を超えた割合

水域	項目	年度	n					
			49	50	51	52	53	54
河川	水素イオン濃度(pH)		3,021	3,021	3,506	3,512	3,500	3,510
	生物化学的酸素要求量(BOD)		3,008	3,021	3,504	3,512	3,487	3,509
	浮遊物質量(SS)		3,017	3,021	3,506	3,512	3,500	3,510
	溶存酸素量(DO)		3,014	3,021	3,504	3,510	3,500	3,510
	大腸菌群数		800	810	784	758	770	772
	計		12,860	12,894	14,804	14,804	14,757	14,811
相模湖	水素イオン濃度(pH)		60	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量(BOD)		60	60	60	60	60	60
	浮遊物質量(SS)		60	60	60	60	60	60
	溶存酸素量(DO)		60	60	60	60	60	60
	大腸菌群数		60	60	60	60	60	60
	計		300	300	300	300	300	300
津久井湖	水素イオン濃度(pH)		48	48	48	48	48	48
	生物化学的酸素要求量(BOD)		48	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)		48	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)		48	48	47	48	48	48
	大腸菌群数		48	48	48	48	48	48
	計		240	240	239	240	240	240
芦ノ湖	水素イオン濃度(pH)		48	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)		48	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)		48	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)		48	48	48	48	48	48
	大腸菌群数		48	48	48	48	48	48
	計		240	240	240	240	240	240
東京湾	水素イオン濃度(pH)		489	490	252	251	250	252
	化学的酸素要求量(COD)		489	490	252	251	250	252
	溶存酸素量(DO)		483	490	252	251	250	252
	大腸菌群数		96	96	48	48	48	48
	n-ヘキサン抽出物質		311	324	168	167	166	168
	計		1,868	1,890	972	968	964	972

注 n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

m						m/n × 100 (%)					
49	50	51	52	53	54	49	50	51	52	53	54
33	56	32	34	44	23	1.1	1.9	0.9	1.0	1.3	0.7
1,608	1,501	1,881	1,782	1,857	1,794	53.5	49.7	53.7	50.7	53.3	51.1
300	187	161	93	102	149	9.9	6.2	4.6	2.6	2.9	4.2
310	350	375	381	615	476	10.3	11.6	10.7	10.9	17.6	13.6
702	730	665	651	700	686	87.8	90.1	84.8	85.9	90.9	88.9
2,953	2,824	3,114	2,941	3,318	3,128	23.0	22.0	21.0	19.9	22.5	21.1
0	0	4	3	4	2	0	0	6.7	5.0	6.7	3.3
27	11	19	9	15	10	45.0	18.3	31.7	15.0	25.0	16.7
3	6	2	1	3	2	5.0	10.0	3.3	1.7	5.0	3.3
0	2	3	2	3	5	0	3.3	5.0	3.3	5.0	8.3
45	40	31	36	32	30	75.0	66.7	51.7	60.0	53.3	50.0
75	59	59	51	57	49	25.0	19.7	19.7	17.0	19.0	16.3
0	0	3	4	5	6	0	0	6.3	8.3	10.4	12.5
16	13	17	13	18	9	33.3	27.1	35.4	27.1	37.5	18.8
4	4	1	1	0	3	8.3	8.3	2.1	2.1	0	6.3
0	3	2	1	5	5	0	6.3	4.3	2.1	10.4	10.4
24	17	22	17	6	12	50.0	35.4	45.8	35.4	12.5	25.0
44	37	45	36	34	35	18.3	15.4	18.8	15.0	14.2	14.6
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2.1	0
25	48	43	41	48	48	52.1	100	89.6	85.4	100	100
23	26	8	36	34	21	47.9	54.2	16.7	75.0	70.8	43.8
17	16	11	18	23	20	35.4	33.3	22.9	37.5	47.9	41.7
37	21	33	18	33	26	77.1	43.8	68.8	37.5	68.8	54.2
102	111	95	113	139	115	42.5	46.3	39.6	47.1	57.9	47.9
80	67	24	47	65	26	16.4	13.7	9.5	18.7	26.0	10.3
189	149	17	45	49	62	38.7	30.4	6.7	17.9	19.6	24.6
54	115	14	16	22	22	11.2	23.5	5.6	6.4	8.8	8.7
1	6	5	2	3	3	1.0	6.3	10.4	4.2	6.3	6.3
20	7.7	0	16	18	8	18.5	23.8	0	9.6	10.8	4.8
344	414	60	126	157	121	18.4	21.9	6.2	13.0	16.3	12.4

表5 健康項目の環境基準を超えた割合

(1) 河川・海域

水域	年度 項目	n					
		49	50	51	52	53	54
河川	シアン	2,406	2,397	1,722	1,726	1,725	1,727
	クロム(6価)	2,401	2,402	1,722	1,726	1,725	1,727
	ヒ素	2,402	2,400	1,722	1,726	1,725	1,727
	カドミウム	2,401	2,400	1,722	1,726	1,725	1,727
	鉛	2,402	2,402	1,722	1,725	1,725	1,726
	総水銀	2,402	2,393	1,722	1,726	1,725	1,727
	アルキル水銀	356	346	50	52	52	52
	有機燐	369	368	74	74	74	74
	P C B	—	54	60	66	65	66
	計	15,139	15,162	10,522	10,547	10,541	10,553
海域 (東京湾)	シアン	489	490	252	251	250	252
	クロム(6価)	489	490	252	251	250	252
	ヒ素	489	490	252	251	250	252
	カドミウム	489	490	252	251	250	252
	鉛	489	490	252	251	250	252
	総水銀	489	490	252	251	250	252
	アルキル水銀	84	84	42	41	42	42
	有機燐	84	84	42	41	42	42
	P C B	—	14	37	41	42	42
	計	3,102	3,122	1,633	1,629	1,626	1,638

注 n : 調査検体数
m : 環境基準を超えた検体数

m						m/n × 100 (%)					
49	50	51	52	53	54	49	50	51	52	53	54
0	0	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.1
0	16	6	4	0	0	0	0.7	0.3	0.2	0	0
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0
0	16	7	6	0	2	0	0.1	0.1 以下	0.1 以下	0	0.1 以下
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	2	2	0	0	0	0	0.8	0.8	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0
0	0	0	2	2	0	0	0	0	0.1	0.1	0

(2) 相模湖・津久井湖・芦ノ湖

水域	項目	n					
		49	50	51	52	53	54
相模湖・津久井湖	シアン	18	18	18	18	18	18
	クロム(6価)	18	18	18	18	18	18
	ヒ素	18	18	18	18	18	18
	カドミウム	18	18	18	18	18	18
	鉛	18	18	18	18	18	18
	総水銀	18	18	18	18	108	108
	アルキル水銀	18	18	18	18	18	18
	有機燐	18	18	18	18	18	18
	P C B	—	4	18	18	18	18
	計	144	148	162	162	252	252
芦ノ湖	シアン	8	8	8	8	8	8
	クロム(6価)	8	8	8	8	8	8
	ヒ素	8	8	8	8	8	8
	カドミウム	8	8	8	8	8	8
	鉛	8	8	8	8	8	8
	総水銀	8	8	8	8	48	48
	アルキル水銀	8	8	8	8	8	8
	有機燐	8	8	8	8	8	8
	P C B	—	2	8	8	8	8
	計	64	66	72	72	112	112

注 n : 調査検体数

m : 環境基準を超えた検体数

表6 BOD (COD) の環境基準達成状況表

(1) 河 川

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	基 準 を 満 足 す る 地 点 数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100 %	$100 > x/y$ ≥ 50	$50 > x/y$ > 25	
1	多摩川下流	D	ハ	45	1	1					県際
2	" 中流	C	ハ	45	2		2		2		県際
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	1	1		1		×
4	" 上流	D	ハ	45	1		1		1		県際
5	相模川中流	A	ロ	45	1	1					○
6	下山川	E	ロ	46	1	1					○
7	田越川	E	ハ	46	1	1					○
8	滑川	E	ハ	46	1	1					○
9	神戸川	E	ハ	46	1		1		1		×
10	境川	D	ハ	46	1		1		1		県際
11	引地川	D	ハ	46	1		1		1		×
12	金目川下流	C	ハ	46	1		1		1		×
13	" 上流	A	ハ	46	1		1	1			×
14	葛川	C	ハ	46	1		1		1		×
15	中村川	C	ハ	46	1		1			1	×
16	森戸川(小田原市)	D	ハ	46	1		1			1	×
17	酒匂川	A	ロ	46	1	1					○
18	山王川	E	ハ	46	1	1					○
19	早川	A	ハ	46	1	1					○
20	新崎川	B	ハ	46	1	1					○
21	千歳川	B	ハ	46	1		1		1	1	×

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y=$ 100%	$100 > x/y$ ≥ 50	$50 > x/y$ > 25	
22	入江川	E	ハ	46	1		1	1			×
23	滝の川	E	ハ	46	1		1	1			×
24	帷子川	E	ハ	46	1		1	±	1		×
25	大岡川	E	ハ	46	1	1					○
26	宮川	E	ハ	46	1		1		1		×
27	侍従川	E	ハ	46	1		1		1		×
28	鷹取川	E	ハ	46	1		1	±	1		×
29	平作川	E	ハ	46	1		1		1		×
30	森戸川(葉山町)	E	ハ	46	1	1					○
31	相模川下流	C	イ	47	1	1					○
32	相模川上流(2)	A	ハ	47	1	1					県際
33	"(3)	A	イ	47	1	1					○

(2) 湖 沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	基準を 満足する 地点数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y=$ 100%	$100 > x/y$ ≥ 50	$50 > x/y$ > 25	
1	芦ノ湖	AA	ハ	47	4		4	4			×

注 x : 環境基準に適合しない日数

y : 総測定日数

(3) 海 域

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	基 準 を 満 足 す る 地 点 数	基準を満足していない地点数				達成 状況
							合計	$x/y =$ 100 %	$100 > x/y$ ≥ 50	$50 > x/y$ > 25	
1	東 京 湾 (6)	C	イ	46	5	5					○
2	" (7)	C	イ	46	1	1					○
3	" (8)	C	イ	46	1	1					○
4	" (9)	B	ハ	46	1		1		1		○ 県際
5	" (10)	B	ロ	46	1		1		1		×
6	" (12)	B	イ	46	4	1	3		1	2	○ 県際
7	" (13)	B	ロ	46	1	1					○
8	" (14)	B	ロ	46	1	1					○
9	" (15)	B	ロ	46	1	1					○
10	" (16)	A	ロ	46	2		2		2		○ 県際
11	" (17)	A	イ	46	2	2					○ 県際

注 x : 環境基準に適合しない日数

y : 総測定日数